



市政功労者表彰式で受賞された皆さん

# 市政功労者・消防功労者を表彰

さまざまな分野で、市政の発展に顕著な功績のあった方々に対し、表彰状や感謝状などを贈り、その功績をたたえる。平成22年度狭山市市政功労者表彰式が11月6日に行われました。また、11月27日には、消防功労者表彰式が行われました。受賞おめでとうございます。受賞された皆さんは次のとおりです。

## 市政功労者

( )内は主な職など

### ■一般功労表彰

#### 自治功労

地方自治の振興に功労のあった方々

岸好夫氏 上広瀬土地区画整理審議会委員) 芝田源二郎氏(同) 寺元伊三郎氏(同) 吉田勝典氏(同) 増田定聖氏(水道審議会委員)

#### 社会福祉功労

民生委員・児童委員12年以上の方 設楽吉代氏(民生委員・児童委員)

#### 保健衛生功労

市立学校医12年以上の方 屋良昭彦氏(市立学校医)

#### 産業功労

産業関係団体役員12年以上の方

水岡久氏(笹井地区土地改良組合長)

#### 交通安全・消防功労

交通指導員12年以上の方 消防分団長で、消防団員として在職15年以上の方々

伊藤清美氏(交通指導員) 田中祐次氏(消防団第2分団長) 仲川知範氏(消防団第3分団長) 戸ヶ崎克秀氏(消防団第4分団長) 江原秀明氏(消防団第7分団長)

#### 感謝状

多額の金品を寄附された方々 橋本利彦氏(社団法人東京ゴルフ倶楽部)

## 消防功労者

### ■消防庁長官表彰

前第7分団分団長戸坂大二郎氏ほか9名

### ■埼玉県消防協会表彰

特別功労章伊藤隆弘氏 家族顕彰粕谷知実氏

無火災消防分団 第1分団 第5分団 第6分団

二等功労章戸ヶ崎克秀氏ほか9名 三等功労章関口政浩氏ほか19名 機関技能章河野忠寿氏ほか16名 民間防災団体自衛消防機関 社会医療法人財団石心会さま 総合クリニック自衛消防隊 医療法人尚寿会あさひ病院自衛消防隊

消防功労章 中村正義氏 磯野和夫氏 小島晃氏 廣瀬睦昭氏 園部良夫氏 齋藤純一氏 塩野谷延夫氏 吉久隆男氏

### ■埼玉県消防協会

#### 狭山人間支部表彰

無火災消防分団 第2分団 第7分団 特別功労章田島隆一氏ほか12名 一等功労章後藤幸太氏ほか21名

# 埼玉県知事表彰

11月14日(県民の日)に、次の皆さんが埼玉県知事表彰を受賞されました。おめでとうございます。

としかず  
市川俊一氏(狭山市農業委員会会長)



長年にわたり、狭山市農業委員会委員として、また、平成18年5月からは会長として委員会の効率的かつ円滑な運営を図りながら、農業行政の振興発展に尽力されました。

この間、農業・農地をめぐる著しい情勢変化の中で、地域の特性を生かした都市型農業の確立に努め、農業と都市が共存できる地域づくりに大きく貢献した功績が認められ、表彰されました。

中村正義氏(狭山市議会議員)



長年にわたり、市議会議員として地方自治の振興発展に尽力し、議長や副議長として議会の円滑な運営に貢献されるとともに、議会運営委員長や文教厚生委員長などを歴任し、常に活発な議会活動に努め、教育・生活環境の充実など、市民福祉の向上と市政発展に寄与されました。また、県議会議員としても活躍し、県政発展に寄与されました。

こうした数々の功績が認められ、表彰されました。

菊田邦彦氏(全日本不動産協会埼玉県本部本部長)



長年にわたり、全日本不動産協会埼玉県本部の理事と本部長、同協会所沢支部の理事と支部長として、業界の健全な発展に尽力されました。

この間、不動産業界をめぐる著しい情勢変化の中で、取引相談委員会の委員と委員長として、安全・安心な不動産取引を推進し、県民に信頼される業界を構築すべく22年間の長きにわたり関わってきた功績が認められ、表彰されました。

室岡和俊氏(埼玉県宅地建物取引業協会副会長)



長年にわたり、宅地建物取引業に従事するとともに、埼玉県宅地建物取引業協会の理事と副会長として、業界の健全な発展に尽力されました。

この間、適切な公益事業実施と不動産流通事業の活性化、県から委託を受けた宅地建物取引主任者講習会の実施など、業界の近代化、協業化、後進の育成を図り、業界全体の地位向上と信頼の確保に貢献した功績が認められ、表彰されました。

二等功労章酒井広士氏ほか18名  
三等功労章吉田朋生氏ほか16名  
■狭山市消防表彰

20年勤続章粕谷紀仁氏  
15年勤続章須田 淳氏ほか9名  
12年勤続章山本光男氏ほか18名  
9年勤続章原田吉与氏ほか21名  
6年勤続章福永健治氏ほか18名

## 市長随想 壇

「環境を守る」ということ

先月、市民総合体育館で「21世紀環境展」が開かれました。延べ1万人の来場者があり、環境に対する市民の意識や関心の高まりを感じました。

「兎追いしかの山」小鮎釣りの原風景を思い出せる市民は少なくありません。今から50年ほど前、昭和30年代の急激な経済成長によって国土が一変し、また、快適な生活を求めるあまり、環境破壊も起りました。

本市も、農地が工業団地に、雑木林や水田が住宅地に転用され、市制施行当時に標榜していた田園都市は、いつの間にか住宅工業都市へと変貌しました。人類初の宇宙飛行を成功させたガガーリンの、地球は青かつ

3年勤続章大塚賢次氏ほか21名  
市長感謝状前第3分団分団長宮岡修氏ほか4名

問合せ

市政功労者表彰は秘書課へ  
内線5051  
消防功労者表彰は消防総務課へ  
2953 7112

たこの言葉が、向こう1千年へのメッセージです。今後、環境を守るためには、生活の一つひとつで環境を考えることです。地産地消で食べ残しをしない、電気ガス、水を節約する、ごみの分別を徹底する、自転車や徒歩、電車の利用を心がける、買い物にはマイバッグを持参するなど、もつたいないという意識と運動を広めていきたいと思います。

## 市長の主な動き



11/3・7...市民文化祭 11/6  
...市政功労者表彰式 11/7...さ  
やま大茶会 11/8...統営市長  
一行の表敬 11/11・24...定例  
庁議 11/12...国民保護協議会  
11/16...白寿訪問 11/19...  
東京狭山線整備促進期成同盟会要望活動 11/20  
...交通安全市民大会 11/22...定例記者会見  
11/24...全国基地協議会等合同役員会・要望活動  
11/25~...市議会第4回定例会 11/26...冬の交  
通事故防止運動出陣式 11/27...消防団特別点検